

発達心理学会 岡山地区シンポジウム

自閉症スペクトラム児・こだわりの子の成長を支える
本とのかかわり～今、大人達がすべきこと～

- 日時/ 2009年 12月5日(土曜)
12:30-15:30 (12:00開場)
- 場所/ ノートルダム清心女子大学
クビリーホール3階 900C
- 参加/ 入場無料 (事前申込不要)

研修ポイント：臨床発達心理士資格更新のための1ポイントを取得できます

話題提供

司会：徳島大学教授 山本 真由美

- 📖 医療の立場から 大野小児科医院長・ぐるぐるめろん島所長
大野 繁
- 📖 幼児教育の立場から さくらが丘保育園
片平 朋世
- 📖 発達心理学の立場から ノートルダム清心女子大学 講師
湯澤 美紀
- 📖 児童文学の立場から ノートルダム清心女子大学 教授
脇 明子

指定討論

- 📖 特別支援の立場から 立命館大学 教授
荒木 穂積

「うちの園にいるアスペルガー症候群の子どもに、こういった本を薦めてあげたらよいでしょうか」。今回のシンポジウムの企画は、ある保育者のこの質問からスタートしました。当日は、この問いを、もう少し広げ、「自閉症スペクトラム児・こだわりの子どもに適した本との関わりとは一体いかなるものであるのか、子どもの豊かな体験を保育者・親はいかに支援すべきか」といった点について、各立場のシンポジストが、バトンを渡すように、答えていきたいと思ひます。

駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。皆様のお越しをお待ちしています。



主催 日本発達心理学会 共催 臨床発達心理士会

お問合せ：ノートルダム清心女子大学
児童学科心理学研究室 湯澤美紀
Tel :086-252-2193
E-mail:yuzawa@post.ndsu.ac.jp